



金比良小学校だより

【学校 HP アドレス】

<http://www.city.sasebo.ed.jp/es-konpira/>



令和8年度 10月号

佐世保市立金比良小学校

児童数:99名(R8.10.1現在)

Tel0956-22-8300

校長 松田 禎治

「10月は できなかったことができるようになる時間」

校内で咲いた彼岸花を見つけました。6月の紫陽花のときのように、気づいた子どもが教えてくれました。子どもたちは、周囲の変化をよく見ていると思います。



1年生が、体育で跳び箱学習をしていて、様子を見に行きました。跳び箱は、まず、勢いよく台に向かい、両足で強く踏み切ります。次に、できるだけ奥についた両手を支点にして、体を浮かして跳び越える運動です。成功するには、勇気も必要です。私は、担任の声かけで、できなかったことができるようになる瞬間を見ました。いつの間にか、拍手を送り続けていました。

10/2(金)の午後、地震による津波を想定した、**小中合同避難訓練**をおこないました。避難場所は、金刀比羅神社です。避難完了までの所要時間は、8分間です。初めての避難先でしたが、参加児童生徒は時間内に人数報告まで済ませることができました。

私は、講評として「地震や津波は、授業を受けているときだけに起きるとは限りません。登下校中や休みの日、家に一人にいるときに起きることもあるでしょう。そんなとき、一番大切になるのは、**自分で考えて命を守る行動をする力**です。今日、無事避難できたことは、金比良地区全体の防災にとって大きな一歩です。なぜなら、もしものときは、中学生は地域の大人を手伝う力となり、小学生は、自分の身を守りながら、誰一人遅れずに避難することができるからです。今日は、その大切な練習の日でした。

もし、自分の力が出せなかった人は、それぞれに振り返って反省して、いざというときに落ち着いて動けるように、日頃から心と体を整えておきたいと思います。計画の中で、私が驚いたのは、生活委員や5年生が、足ふき用のふきものを用意することでした。できることは自分たちでする小中学生として、たいへんよくがんばりました。」と伝えました。

実りの秋に入りました。きっと、今月は多くの学級で、またご家庭や地域でも、これまでできなかったことができるようになっていく子どもの時間が増えていくのではないのでしょうか。

地域・保護者の皆様におかれましては、どうぞ10月も「家族でわかしお」に取り組んでいただき、すべての子どもの違いを認め、ともに育ててくださいますようお願いいたします。

10月のおもな予定

- 1日(木) 少年の日
- 14日(水) 学校運営協議会
- 15日(木)～16日(金) 5年宿泊体験学習
鳥帽子青少年の天地
- 18日(日) 家庭の日
- 19日(月) 食育・徳育の日
- 22日(木) 就学時検診 1年2年早下校
- 26日(月) 5年6年早下校
- 27日(火) SNS・メディア学習会(学校保健委員会)
13:50～理学療法士 杉野信治さん
- 30日(金) 4年5年琴・尺八体験

11月のおもな予定

- 1日(日) 少年の日
- 15日(日) 西地区コミセン祭り
- 18日(水) 1～3年学校保健委員会
親子レク
- 19日(木) 食育・徳育の日
- 20日(金) 4～6年学校保健委員会
親子レク
- 21日(土) 立神近代化歴史公園 OC
- 26日(木)～27日(金) 6年修学旅行
福岡方面
- 27日(金) 1年生活科 昔遊び交流会
- 29日(日) ことひらセンター祭り